

令和4年度 第1回みどり定期巡回 介護医療連携推進会議 議事録

(2021年11月～2022年4月)

		要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	新規	中止	入院	退院
利用状況 (人数)	11月	4		3	1	1					
	12月	4		2	2	1		1	1	1	
	R4.1月	4		2	2	1					
	2月	4		1	2	1	1		1		
	3月	4			2	2					
	4月	4			1	2			1		
利用状況 内訳 (人数)	4月30日 現在	男性	女性	60代	70代	80代	90代	100歳以上			
		3	4	1	3	3	0	0			

利用状況

利用者数内訳：外訪問7名（グリーングリーン入居者様は2月末で利用終了）

平均介護度：2.6

サービス内容：掃除・洗濯・買い物・排泄介助・服薬介助・調理・清拭・足浴など

平均訪問回数：定期訪問 3回/日

随時訪問：11月22回、12月34回、R4.1月14回、2月17回、3月21回、4月17回

（昼食準備・調理・買い物・掃除・トイレ介助等）

現状について

<外訪問>

- ・スマケア（記録ツール）を活用して頂いているご家族との情報共有が、以前と比べより細かくできるようになってきている。遠方にみえる方や日中仕事をしてみえるご家族が、空き時間等に記録を確認され何かあると連絡をして下さったり、よりスピーディーな対応ができていていると感じている。
- ・利用者様のADLが少しずつ低下してきたことで介助量も増えてきており、1人にかかる訪問時間も長くなってきている。

<グリーングリーンに入居されている定期巡回利用者様>

- ・2021年11月に右足に痛みがあり整形外科を受診されたら、背骨の骨折が10か所にあり11月からは車いすになられる。介助量も増え、訪問看護も必要となってきた。2月からはご家族の希望により、デイサービスの回数が増えたため定期巡回の利用はなしとなる。自己にて食事も食べてみえたが、はしも上手く使えなくなり常に見守りが必要となった為、介助に関しては施設の実費にて対応するようになる。

課題について

<外訪問>

- ・ADLの低下により、1人にかかる訪問時間が増えてきている。ヘルパー間で相談しながら短縮できる所は短縮し、また、記録も簡潔に記入するよう引き続き意識していく。
- ・利用者様ができることまで介助してしまうこともあり、再度自立支援について意識して訪問する必要がある。
- ・前日の記録や出勤日以外の記録にもしっかり目を通してから訪問を行わないと、その時は必要のないケアまで行ってしまいうこともある為、他のヘルパーの対応等を把握してから訪問する必要がある。
- ・利用者様が急遽入院となった場合、訪問はないがしばらく枠を空けておく必要がある為、そのタイミングで新規の問い合わせがあっても現状では受けることができない。
- ・可児市内であっても場所によっては移動で時間がかかってしまう為、現状では訪問が難しく新規のお問い合わせを頂いても受けることができない場合がある。

利用者様・ご家族様からの意見

<外訪問>

利用者様・ ・毎日訪問してくれるので安心できる。相談もしやすい。

ご家族・ ・ ・毎日訪問してくれ、体調の変化にも早めに気づいてもらえるので有難い。

心配なことや不安なことがあれば相談に乗ってくれるので心強い。

遠方で何かあってもすぐ駆けつけられないので、心配な時に電話や訪問の対応をして頂けるのは本当に有難い。

スマケアで訪問時の様子がすぐ確認できるので安心できる。

コロナ対策について

<外訪問>

ご家族にも協力して頂きながら、感染対策を継続して行っている。具体的な対策として、

<職員>

- ・出勤時の検温、マスク・手袋の着用
- ・入退室時の手洗い・消毒・換気
- ・コロナガードのチェック
- ・利用者様が急に発熱した際に対応できるよう、車内に防護服・フェイスシールド等用意

<利用者様>

- ・朝の訪問時の検温、体調不良時は訪問毎の検温、必要時マスク着用
- ・訪問毎の体調確認、体調不良時はご家族・訪問看護・ケアマネジャーなどに連絡

<グリーングリーンに入居されている定期巡回利用者様>

<職員>

外訪問と同様の対策に加えて、

- ・感染リスク軽減対策として、休憩時など食事は個食とし、話す場合は必ずマスク着用
- ・私生活でも密を避けるよう意識

<利用者様>

- ・毎日の体調確認、食事以外はマスクを着用
- ・デイサービス利用時はマスク着用
- ・食事テーブルにパーテーションを設置、共有部分の消毒
- ・外出から帰ってきた際は玄関で手指消毒をする

各構成員からの意見

可児市役所 介護保険課

可児市北部地域包括支援センター

可児市社会福祉協議会

訪問看護ステーションえがお

民生委員

<活動報告への評価>

- ・ご家族とも情報共有できるツールの使用により、ご家族に安心していただけていると感じました。
- ・皆さんがスマケアの使い方に慣れて、スピーディーな対応ができているとのこととても良いと思いました。コロナ対策についてもしっかりされているので安心です。
- ・地域包括ケアシステムの構築に向けて、とても重要な事業をされていると思います。こうした事業と地域の支え合い活動がつながって進められるとより良い方向に進むのではないかと思います。

<要望・助言>

- ・スタッフの体制を整えて頂き、定期巡回を必要とするより多くの方に利用して頂けるよう努めて頂きたいです。
- ・利用者様の介護量が増えて大変かと思いますが、残存機能を伸ばすためにもできることは極力ご自身に行ってもらえるようにできたらと思います。

令和4年度 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 自己評価・外部評価 評価表

(別紙1)

事業所名		自己評価(評価日: 令和4年 4月 30日)				コメント	外部評価コメント (評価日 令和4年 7月 15日)	
みどり定期巡回・随時対応型訪問介護看護		実施状況						
タイトル	項目番号	項目	できている	ほぼできている	とができていない			全くできていない
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]								
(1) 理念の明確化								
サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている	5	4	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの特徴である内容を実現するための理念を掲げている ・理念は目に入る所に掲示している 	<ul style="list-style-type: none"> ・掲示されていることを知らなかったという方がいるということでしょうか(内容は把握されているようですね) ・常に意識するために掲示されているのは良いと思います ・問題なし
(2) 適切な人材の育成								
専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している	1	10	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの特徴や事業所の理念を認識したうえで訪問に入っている ・サービスの特徴を理解しようと努めている 	<ul style="list-style-type: none"> ・全員が意識できているようですね ・十分認識して取り組まれている人が多く、良いと思います ・問題なし
	3	運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している	0	4	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で集まって話し合いをするのは難しいが研修に参加することができた 	<ul style="list-style-type: none"> ・研修受講の機会確保をして頂けているようですね ・どんどん研修に参加してスキルアップができると良いですね ・ITが活用できる場所は活用して研修ができるとコロナ後も活きるのではと思います
	4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している	1	10	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の能力を理解したうえで現在の配置となっている ・配置を検討する程の人員がいないが、その中でも各自が対応して取り組んでいる 	<ul style="list-style-type: none"> ・皆さん能力が発揮できているようですね ・限られた人員でベストを尽くせており良いと思います ・十分お体に留意されて業務に取り組んで下さい
介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	2	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・スマケアを通じてすぐに利用者様の様子を確認でき、必要時は直接連絡を取り合っている。また、必要時は訪問時間を合わせるなどの対応もしている 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に連携されているようですね ・連携が取れていて良いと思います ・スマケアの活用はとても良いと思います

(3) 適切な組織体制の構築								
組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置（業務・シフトの工夫）を行っている	1	8	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・その時の状況に応じて業務やシフトを変更するなどの対応をしている ・利用者様の自立支援を意識した介助を増やしていきたい 	<ul style="list-style-type: none"> ・随時対応に工夫して対応していただけですね ・自立支援についての研修を行っても良いと思いました ・十分お体に留意して業務に取り組んで下さい
介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等（サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等）を、サービスの提供等に適切に反映させている	1	6	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染拡大のため書面での対応となっているが書面で頂いた助言をサービスに反映するよう心がけている 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での共有に努めて下さい ・業務改善ができていて良いと思います ・zoom等を活用することを検討しても良いと思います
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備								
利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、（個人情報管理に配慮した上で）必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	4	7	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・スマケアを中心に活用し急ぎの場合は電話連絡を行い迅速に対応している ・スマケアを利用して共有できるが介助前に内容を確認することを徹底していく必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマケアを十分に活用できているようですね ・スマケアの活用はとても良いと思います ・問題なし
(5) 安全管理の徹底								
職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている（交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等）	1	5	5	0	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時の対応についてハザードマップを確認はしているが、具体的な対策についてさらに話し合う必要がある 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問先による部分もありますので難しいですが検討を進めて下さい ・全員が集まるのは難しいかもしれませんが、話し合いの機会を作れると良いと思います ・市が新しいハザードマップを昨年出しているのを確認されてはいかがでしょうか。車へ常備されても良いと思います
利用者等の個人情報の保護	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	6	5	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ファイル等の紙媒体は鍵つきの棚に入っており、スマケアはパスワードとIDを入力しないと見れないようになっている 	<ul style="list-style-type: none"> ・移動を伴うサービスのため、全員ができていると回答できるよう工夫して頂きたいです ・問題なし ・良いと思います
II 過程評価 (Process)								
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供								

(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成								
利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	3	8	0	0	・利用者様の生活の流れを把握したうえで訪問している	・適切にできているようですね ・問題なし ・良いと思います
	12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	2	9	0	0	・訪看と時間を合わせて訪問することもあり、利用者様の情報を共有することができている	・適切にできているようですね ・問題なし ・良いと思います
利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている	2	9	0	0	・生活機能向上連携加算ではリハビリ職員にアドバイスを頂き少しでもADLが維持できるような計画を作成するよう努めている	・皆さん意識できているようですね ・利用者様のADLを維持することにより訪問時間が計画どおりにいけると思うのでよろしくお願います ・良いと思います
	14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている	2	6	3	0	・ADLやIADLが低下しないよう、今の生活をできるだけ維持できるような計画を作成している ・利用者様には今後起こるかもしれない問題点をその都度説明するようにしている	・事業所内でのノウハウの共有をよろしくお願います ・その時に合わせたサービスの提供ができていれば良いと思います ・問題なし
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し								
計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	8	3	0	0	・体調不良時は訪問回数を増やしたり、受診や外出の際可能であれば訪問時間をずらす等柔軟な対応をしている	・柔軟に対応して頂けているようですね ・柔軟な対応ができると利用者様も安心ですね ・良いと思います
継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	5	6	0	0	・訪問時利用者様をしっかりと観察し、何かあれば訪看、ケアマネ、ご家族に連絡するなどしている。必要であれば計画を変更するなどの対応をしている	・ご家族様も含めて対応して頂けているようですね ・問題なし ・良いと思います
介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	2	9	0	0	・お互いに信頼と連携が取れているためささいなことなども話し合いをさせて頂いている ・役割分担をすることで介助に集中して取り組むことができている	・皆さん能力を活かして取り組んで頂けているようですね ・問題なし ・良いと思います

看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	6	5	0	0	・訪問と同行した際に助言を頂いたりこちらから相談もさせて頂き、安心して訪問することができている	・適切に連携できているようですね ・問題なし ・良いと思います
(4) 利用者等との情報及び意識の共有								
利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている	1	7	3	0	・このサービスができるだけ長く在宅生活が送れるようサポートすることはお伝えしているが、良かれと思ひ余分に介助してしまうことがあり自立支援や機能維持のためご本人にできることはやって頂く必要がある。アセスメントに基づき提供されることについて十分な説明はできていないように感じる	・事業所としての課題把握をされているようなので改善に取り組んで頂きたいです ・時間がないとは思いますが、ご自分でできることはぜひご本人にやらせてあげてください ・アセスメント内容とケアプランの目標が共有できると良いですが、目の前にあるとサポートしたくなると思っています
利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている	2	7	2	0	・利用者様やご家族には計画の内容や長期・短期目標について認識して頂くようにお伝えし、納得して頂いたうえでサインを頂いている	・忙しい時もあるかと思いますが、納得して頂いた上でサービスを提供して下さい ・問題なし ・良いと思います
	21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	4	5	2	0	・状態の変化に柔軟に対応し関係者への報告を行えている ・訪問内容をこまめに確認して下さるご家族が増えてきており、連絡報告等がスムーズに行えるようになってきている	・概ね適切に行われているようですね ・良い関係ができていてとても良いと思います ・良いと思います
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント								
(1) 共同ケアマネジメントの実践								
利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	2	7	2	0	・スマケアを通じて訪問内容等の情報を共有し、必要に応じて直接連絡もしている ・大まかな時間についてはケアマネ、ご本人、ご家族含め決めているが、途中で変更があった場合はできるだけ早く報告するよう努めている	・努めていただいているようですね ・問題なし ・良いと思います
	23	計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている	0	7	4	0	・訪問するうちに、何か必要なことが出てきた場合はこちらからもケアマネに相談し、利用者様にとってよりよい提案が行えている	・引き続きよろしく申し上げます ・しっかり連携が取れていて良いと思います ・良いと思います

定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	1	8	2	0	・コロナ禍ということもあり、書面で対応していることもあるが、利用者様の訪問時の様子や変化など報告している	・引き続きよろしくお願ひします ・利用者様の様子を教えて頂けるととてもありがたいです ・良いと思います
---	----	---	---	---	---	---	--	---

(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献

利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている（※任意評価項目）	1	5	5	0	・生活に必要と思われることや今後すぐに必要と思われることなども含め、多職種で迅速に検討することができている	・ケアマネを中心に協力して対応してください ・問題なし ・良いと思います
	26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている（※任意評価項目）	2	9	0	0	・病院でのカンファレンスに参加することもあり、利用者様の情報を確認したうえで訪問に入ることができている	・適切に共有されているようですね ・問題なし ・良いと思います
多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている（※任意評価項目）	1	10	0	0	・利用者様の生活状況により多職種の方々と連携を取りながら行っている	・適切に連携されているようですね ・問題なし ・良いと思います

3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画

(1) 地域への積極的な情報発信及び提案

介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている	6	5	0	0	・あんどうクリニックのHPからも閲覧でき、グリーングリーンにも掲示している	・適切に実施されています ・問題なし ・良いと思います
	29	当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている	0	7	4	0	・居宅事業所や病院をまわりケアマネや相談員に説明させて頂いている。	・運営推進会議等を活用して地域にも広報を積極的に実施して下さい ・顔が見える関係は連携する上でとても大事だと思います。今後もよろしくお願ひします ・良いと思います

(2) 地域包括ケアシステムの構築に向けての、まちづくりへの参画									
行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している	0	5	6	0	・何となく理解している程度なので、しっかり理解していけるようにしていきたい	・在宅生活を支えるサービスとして今後もさらに提供体制を整えていただきたいです ・勉強会ができると良いですね ・利用者様にとって地域のつながりとこのサービスがつながることにより、切れ目のない支援になっていくと思います	
サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている	2	6	3	0	・施設や自宅に拘らず提供していたが、現在は外訪問のみとなっている（今後施設での提供は今のところ予定なし）	・今後ともよろしく願います ・問題なし ・良いと思います	
安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている（※任意評価項目）	0	6	4	1	・まちづくりに関した活動などをもう少し知見したうえで課題や改善策があれば提案できるようにしていきたい ・まちづくりに係る問題認識についての考えは共有できていないように感じる	・お気づきの点があればご意見を下さいますよう宜しくお願いいたします ・今後協力していけたらと思います ・まちづくりとなると広いので、まずはサービスを提供されている方がどのようなことに困っているかを教えていただければと思います。もしかしたら地域の多くの方が困っていることかもしれないです。ぜひ身近なこととしてお話しして頂ければと思います	
Ⅲ 結果評価 (Outcome)									
サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	2	6	2	0	・各利用者様ごとに計画をたて評価を行っている	・引き続き評価の見直しを適切に実施して下さい ・問題なし ・良いと思います	
在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	1	10	0	0	・24時間体制であること、利用者様の生活や状況に合わせた訪問や随時対応を行うこともでき利用者様やご家族からは安心感を得られていると感じている ・利用者様やご家族からは感謝の言葉を頂いている	・今後ともよろしく願います ・問題なし ・24時間体制でされていることは素晴らしいと思います	